

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月29日

2次評価日（課長等） 31年3月29日

1 事業名	普通財産管理事務			コード	163305
2 担当部課	部等	総務部	課等	財政課	作成者 宮澤 輝
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて		
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	将来を見据えた行政経営の推進
		予算科目	普通財産管理費	業務委託	一部委託
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし
		根拠法令	地方自治法第238条ほか		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	市民等へ普通財産の貸付、また、不要財産の売却を行ない、未利用地の解消を図り効率的かつ適正な管理を行う。		
目的	対象者	市民等	
	意図	普通財産の未利用地の解消を図り、適正な管理を行う。	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>・普通財産の管理、取得及び処分を行った。  【普通財産の処分 件数16件 売却収入124,527,285円】  【普通財産の貸付 貸付収入20,877,850円】</p>		
前年度の課題への対応	関係部署と連携し、不要な普通財産の売却処分を積極的に進めた結果、前年を上回る歳入の確保が図れた。一方、地方ではまだまだ土地等の取引需要が少なく需要と供給の関係を考えると今後も売却処分が飛躍的に進むとは考え難い状況に変わりはない。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	12,665,198	4,638,639	4,452,980	4,839,000	
経常経費	5,745,198	4,050,039	3,351,380	4,839,000	
臨時的経費	6,920,000	588,600	1,101,600	0	
* 臨時的経費の説明	H28土地購入費 H29廃川敷地地質調査、旧庁舎雨漏れ調査 H30工事請負費				
② 人件費	13,600,000	13,600,000	13,600,000	12,000,000	
正規職員の人数(人)	1.70	1.70	1.70	1.50	
③ 合計コスト(①+②)	26,265,198	18,238,639	18,052,980	16,839,000	
前年度比		69.4%	99.0%	93.3%	
財源内訳	20,246,617	13,406,609	13,108,020	12,024,000	
一般財源	20,246,617	13,406,609	13,108,020	12,024,000	
特定財源	6,018,581	4,832,030	4,944,960	4,815,000	
* 特定財源の説明	財産使用料 土地賃貸料 建物賃貸料 行政財産管理収入 実費等徴収金 部落有財産収入				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) ・未利用地の有効活用 (処分・貸付等)
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・未利用地の処分に向けた継続的な取り組み及び活用方法の調査研究を行う。
改善方法	
改善開始時期	平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	
----------	--------	--	--